

プロローグ

みなさんこんにちは。FXトレーダーの千草明です。

今回、私が本書を通じて書きたいのは「正しいトレードの取り組み方」になります。巷にある解説本などは、ほとんど「分析」について語られています。それはテクニカル指標を使った分析の仕方や、ファンダメンタルを使った分析の方法です。

しかし、分析の方法をいくら知ったところでトレードに勝つことはままなりません。トレードをはじめたみなさんが手法や分析の方法を血眼になって探しています。実は多くの人
が勝てないのは、分析以前の問題で勝ててないのではないかと思うのです。

FXというのは、スポーツのように「ルール」が存在します。そのルールの範囲の中で好成績を上げる。それが利益を生むということです。ならば、あなたが最初にやることはルールを知ることには違いありません。

スポーツをやるとき、そのルールも知らないでゲームに参加することはできません。ルールを守った中で成績を上げる。当たり前のことです。

FXも同じく、最初に守るべき前提となるルールがあるのです。

ところが、そのルールを知らない人が大勢いるし、誰も教えてくれないのが相場の世界です。ルールを最初に守ってから・・・すべては、それからです。分析に力を入れる、手法を使いこなすようになる、これはルールを守れた後の話です。

FXで勝つためのルールを最初に知り、そして守ること。トレーダーのスタート地点に立つこと。それが本書を通じてみなさんに伝えたいことです。

著者 千草明

●理論の章 FXはどうやれば勝てるのか？ P.6

FXはどうやれば勝てる？ P.6

余剰資金を用意する P.7

リスク・リワード比率を決めて、損切と利益確定をストレスなく行えるようにする P.8

適性のレバレッジで行うこと P.9

レバレッジを上げるほど、スプレッドの影響で負けやすくなる事実を知る P.10

損切貧乏になることは、勝ちの途中の段階 P.12

トレーダーとしての技術を上げる P.13

トレードで勝つためのまとめ P.14

●実践の章 トレードのフォームを習得する P.15

国内業者か？ 海外業者か？ P.15

デモトレードか、リアルトレードか？ P.24

ドル円の5分足と1分足を使って練習トレードをやってみる P.25

指標とニュースの対応について P.26

使うべきテクニカルとその活用法とは？ P.27

レンジ相場とトレンド相場の見極め方 P.28

時間を意識してエントリーをする P.32

時間の概念を取り入れたトレード方法 P.33

注文方法を使いこなす P.35

成行のコツと、注文のコツ P.38

注文時にあると役に立つアイテム P.39

決済方法を使いこなす P.40

レンジ相場とトレンド相場におけるリスク・リワード比率を知る P.42

トレード回数と期待値を考える P.43

トレードの成績を分析する P.44

利益を出金するためのゲームパターン P.45

●ヘルプの章 トラブルが起こったときの対処法 P.46

よくあるトラブルQ&A P.46

正のスパイラルと負のスパイラル P.52